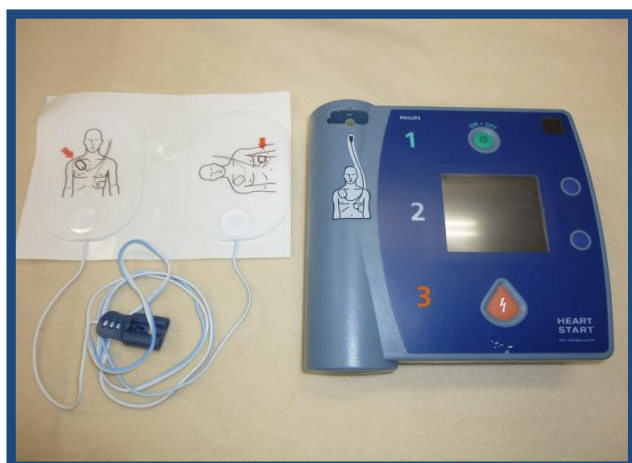


## AED(自動体外式除細動器)の使い方

AEDは、「突然心臓が止まって倒れてしまった人」の心臓のリズムを自動で解析して必要であると判断した場合は、心臓に電気ショックを与えることにより再び正しいリズムに戻し、救命するための治療機器です。音声メッセージにより、誰にでも簡単に扱うことができます。



※AEDにはいろいろな機種がありますが、基本的な機能は共通しています。



### 【1】

ケースから本体とパッドを取り出します。  
取り出したら、電源を入れます。  
音声メッセージが流れますので、内容を確認して指示に従ってください。

機種によっては、ふたを開けると電源が入るものもあります。

### 【2】

パッドを貼り、コネクターを本体に挿し込んでください。

機種によってはコネクターが接続されているものもあります。





【3】

自動的に解析が始まります。

『！患者に触れないで下さい』

ショックが必要であればメッセージとともに充電が開始されます。

『！ショックが必要です 充電中です』

※自分と周りの人が患者に触っていないことを確認してください。



【4】

『！ショックボタンを押してください』

メッセージを聞いたら、ショック(点滅している)ボタンを押してください。

ショックを行ったあとは、直ちに心肺蘇生法を開始してください。

2分経過するごとに、解析が始まりますので、音声メッセージに従ってください。

※！音声メッセージ

ここではAEDの使い方について、簡単に説明しています。

AEDは、心肺停止状態の人を救うために非常に有効ですが、AEDと併せて心臓マッサージと人工呼吸などの心肺蘇生法を行うと、救命率がさらに高くなります。

伊勢崎市消防本部では心肺蘇生法とAEDの使い方を学べる普通救命講習会を随時受付していますので、受講をしてみてください。

**あなたの勇気が救命の第一歩です！**